

工業試験場はまだまだ雪に囲まれています、年度末に向かって一気に春らしくなる時期です。
今月も皆様からのご相談、設備のご利用、依頼試験のお申込みなど、どうぞお気軽にお問い合わせください。ご利用をお待ちしております。

- ☆☆☆☆☆☆ 目次 ☆☆☆☆☆☆
- 【1】移動工業試験場（旭川）を開催します【参加無料】
 - 【2】『令和7年度採用 研究職員採用試験』のお知らせ
 - 【3】『技術開発型インキュベーションルーム 入居者募集』のお知らせ
 - 【4】北海道中小企業総合支援センターからのお知らせ
「デジタル技術導入補助金」募集開始のご案内

【1】移動工業試験場（旭川）を開催します【参加無料】

道総研工業試験場では、道内中小企業の技術力の向上と地域産業の振興発展を図るため、3月11日（月）に旭川市工業技術センターにおいて、移動工業試験場を開催します。金属製造業をはじめ、様々な業種の皆さまの参考となる内容となっています。どうぞお越しください。

◆日時：令和6年3月11日（月）13：30～16：30
◆場所：旭川市工業技術センター 視聴覚室
（住所：旭川市工業団地3条2丁目1番18号）
◆申込締切：令和6年3月7日（木）
◆講演内容
1 安全作業のためのヒューマンエラー防止策
ものづくり支援センター開発推進部ものづくりデザイングループ 主査 神生 直敏
思わぬ作業事故・労災に繋がるヒューマンエラー（ポカミス）は、人間特性上、
完全には無くせませんが、対策で減らすことは可能です。
参加の皆様にヒューマンエラーを体感していただくとともに、低減させるヒントを
紹介します。

2 金属材料の腐食概論ーメカニズムと事例紹介ー
産業技術環境研究本部 工業試験場 材料技術部 素形材技術グループ 主査 櫻庭 洋平
金属材料の腐食は大変身近な現象ですが、時として重大な事故の原因にもなります。
ここでは代表的な腐食のメカニズムを解説し、身近な事例や重大事故に至った事例を
紹介します。
また、これまで工業試験場で取り組んだ防食技術の研究事例も紹介します。

3 シミュレーション技術を設計に活かす
産業技術環境研究本部 工業試験場産業システム部 機械システムグループ 研究職員 伊藤 壮生
有限要素法や機構解析などシミュレーション技術を活用することで
設計を効率的に行うことが可能です。工業試験場で実施した事例をもとに、
シミュレーション技術の概要や活用方法を紹介します。

※このほか、（一社）北海道発明協会及び（公財）北海道中小企業総合支援センター
から事業のご紹介があります。

◆詳しい内容はこちらをご参照ください。
<https://www.hro.or.jp/upload/49459/idoukousi24311.pdf>

◆お問い合わせ・お申込窓口
旭川市工業技術センター（村上、大上戸、飯森）
Email：kougyoucenter@city.asahikawa.lg.jp
電話：0166-36-3111 FAX：0166-36-4461

【2】『令和7年度採用 研究職員採用試験』のお知らせ

道総研は農業、水産業、林業、工業、食品産業、エネルギー・環境、地質及び建築の各分野からなる試験研究機関を統合して設立した研究機関であり、この採用試験は、各研究分野において研究業務を行う職員を採用するための試験です。

【受付期限】令和6年（2024年）3月31日（日）まで
【第1次試験】
適性検査：令和6年4月17日（水）～27日（土）＜WEB＞
専門試験：令和6年4月28日（日）＜試験地：札幌市、東京都＞

※採用後の身分は地方独立行政法人北海道立総合研究機構の職員となります。
（北海道職員ではありません。）

◎詳しくは、こちらをご覧ください。
研究職員採用試験（令和7年度 採用）
<https://www.hro.or.jp/hro/hro/recruit/kenkyu.html>

【お問い合わせ先】
北海道立総合研究機構（道総研）本部 経営管理部人事グループ
電話：011-747-2813

【3】『技術開発型インキュベーションルーム 入居者募集』のお知らせ

工業試験場では、技術開発型の創業等を目指している個人・企業を対象に、インキュベーションルームを貸与し、研究開発に必要な技術指導等の支援を行っています。

◆入居対象者：
次の(1)～(4)のいずれかに該当する方を対象としています。
(1)道内での新規創業を目指し、新たな製品開発に取り組む個人等
(2)新たな製品開発に取り組む創業まもない道内中小企業等
(3)新規事業分野展開のため、従来の事業製品と異なった新たな製品開発に取り組む道内中小企業又は社内ベンチャーグループ等
(4)特定研究開発テーマで産業技術環境研究本部と共同研究等を行い、新たな製品開発に取り組む道内中小企業等

◆入居期間：原則、1年以内（最大3年まで延長可能）
◆使用時間：原則、平日の勤務時間内（8：45～17：30）

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。
<https://www.hro.or.jp/industrial/research/iri/gijyutu/incubation.html>

【お問い合わせ先】
道総研 産業技術環境研究本部 ものづくり支援センター 工業技術支援G
電話：011-747-2346
E-mail：iri-sodan@ml.hro.or.jp

【4】北海道中小企業総合支援センターからのお知らせ
「デジタル技術導入補助金」募集開始のご案内

デジタル技術導入補助金事務局では、2024年2月26日（月）より2024年4月15日（月）まで、中小・小規模企業省エネ・デジタル環境整備緊急対策事業費補助金（デジタル技術導入）（略称：デジタル技術導入補助金）の申請受付を行います。この補助金は、物価高騰や人手不足などの影響を受けている道内中小・小規模事業者等の業務効率化や生産性向上等の為、デジタル技術導入による経営改善の取組を支援するものです。

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。
<https://digital-support-hokkaido.jp/>

【お問い合わせ先】
デジタル技術導入補助金事務局 コールセンター
電話：011-350-7140

＝＝＝
■□■ このメールマガジンについて ■□■
登録内容の変更や、アドレスを登録した覚えのない方は、お手数ですが下記URL内の「メールマガジンの変更」をクリックし、手続きを行ってください。
メールアドレスの変更の手続きを行ったにもかかわらず、行き違いにより配信される場合がございます。ご了承ください。

▼購読申込・変更・配信停止はこちら
<http://www1.hokkaido-jin.jp/mail/magazine/>
購読申込は「新規登録」、変更・配信停止の場合は「メールマガジンの変更」をクリックし、手続きを行ってください。
ご登録いただいた情報は、メールマガジンの配信及びイベント情報の配信を目的として利用し、それ以外の目的に使用することはありません。
なお、令和6年4月以降はiri-johoteikyo@ml.hro.or.jpにご連絡下さい。

◎皆さまからのご意見、ご質問、ご感想などをお待ちしております
[編集・発行]
(地独) 北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部
ものづくり支援センター 技術支援部工業技術支援G
E-mail：iri-johoteikyo@ml.hro.or.jp
ホームページ：
<https://www.hro.or.jp/industrial/research/iri/index.html>

＝＝＝